

《全国マンション市場動向》

－2017年のまとめ－

2018. 2. 21

- ◎ 全国発売は0.5%増の7万7,363戸。4年ぶりの増加も3年連続の7万戸台。
- ◎ 首都圏0.4%増、近畿圏4.7%増も東北の大幅減などで微増にとどまる。
- ◎ 平均価格は4,739万円。前年比179万円・3.9%アップで最高値を更新。

- (1) 2017年の1～12月に全国主要都市で発売された民間マンションは7万7,363戸であった。(過去最多は'94年の18万8,343戸)
2016年(7万6,993戸)に比べて370戸(0.5%)の増加。首都圏、近畿圏、関東、北陸・山陰、四国などが増加。
- (2) 首都圏3万5,898戸(対前年比0.4%増)、近畿圏1万9,560戸(同4.7%増)、東海・中京圏4,753戸(同2.4%減)、北海道1,228戸(同0.9%増)、東北1,213戸(同41.7%減)、関東1,461戸(同23.0%増)、北陸・山陰821戸(同133.9%増)、中国2,842戸(同11.5%減)、四国1,494戸(同30.5%増)、九州8,093戸(同4.6%減)。近畿圏以外で実数の変動が最も大きかったのは東北の869戸減であった。
- (3) 1戸当りの価格は4,739円で、前年(4,560万円)比179万円、3.9%のアップ。1㎡当たり単価は69.6万円、前年比4.1万円、6.3%のアップ。
平均価格は2年ぶり、㎡単価は5年連続の上昇。
- (4) マンションの発売総額は約3兆6,660億円、前年(約3兆5,111億円)比1,549億円、4.4%の増額。(過去最高は'00年の約6兆4,452億円)
- (5) 事業主別供給戸数首位は住友不動産(7,177戸)で、第2位はプレサンスコーポレーション(5,267戸)、第3位は野村不動産(5,158戸)、第4位は三井不動産レジデンシャル(3,787戸)、第5位は三菱地所レジデンス(3,101戸)。
- (6) 2018年の発売は7.85万戸(1.5%増)。2年連続で増加となる見込み。

株式会社 不動産経済研究所

東京都新宿区新宿1-15-9 さわだビル 7F

TEL 03-3225-5301 FAX 03-3225-5330

<http://www.fudousankeizai.co.jp/>

一 概 要

1. 全国における2017年年間（1～12月）のマンション発売戸数は7万7,363戸となり、2016年の7万6,993戸に比べて370戸（0.5%）の増加となった。対前年比で増加となるのは2013年以来4年ぶり。大量供給エリアの首都圏のほか、近畿圏、北海道、関東、北陸・山陰、四国が増加となったもの。過去最多は1994年実績の18万8,343戸。
2. 2017年の地域別発売戸数は、首都圏3万5,898戸（全国比46.4%）、近畿圏1万9,560戸（同25.3%）、東海・中京圏4,753戸（同6.1%）、北海道1,228戸（同1.6%）、東北地区1,213戸（同1.6%）、関東地区1,461戸（同1.9%）、北陸・山陰地区821戸（同1.1%）、中国地区2,842戸（同3.7%）、四国地区1,494戸（同1.9%）、九州地区8,093戸（同10.5%）である。首都圏のシェアは46.4%と、2年連続で50%を下回っている。
3. 首都圏の都県別発売戸数は東京都2万33戸、神奈川県8,540戸、埼玉県3,956戸、千葉県3,369戸である。2016年実績に対する都県別の増減率は東京都6.4%増、神奈川県2.7%減、埼玉県1.5%増、千葉県21.1%減である。都区部（東京23区）は1万6,017戸で、2016年の1万4,764戸に対して1,253戸（8.5%）増となっている。
4. 近畿圏の府県別発売戸数は大阪府1万3,097戸、兵庫県3,664戸、京都府1,469戸、奈良県153戸、滋賀県937戸、和歌山県240戸である。2016年実績に対する増減率は大阪府12.7%増、兵庫県11.5%減、京都府22.4%減、奈良県64.0%減、滋賀県147.2%増、和歌山県10.1%増。
5. 主な地方中核都市の発売戸数は札幌市1,228戸、仙台市922戸、名古屋市2,838戸、広島市1,573戸、福岡市3,212戸である。これらの都市の2016年実績に対する増減率は、札幌市12.9%増、仙台市32.3%減、名古屋市9.2%増、広島市9.3%減、福岡市10.8%減である。
6. 2017年のマンション平均分譲価格は全国平均で4,739万円である。2016年の平均価格（4,560万円）に比べて179万円、3.9%のアップであった。㎡単価は全国平均で69.6万円となり、2016年の㎡単価（65.5万円）に比べて、4.1万円、6.3%のアップであった。平均価格が対前年比でアップしたのは2年ぶりのことであり、㎡単価が対前年比でアップとなったのは5年連続のことである。首都圏は5,908万円、2016年の5,490万円に比べて418万円、7.6%のアップ、近畿圏は3,836万円、2016年の3,919万円に比べ83万円、2.1%のダウンである。
7. 事業主別の発売戸数の上位10社は、住友不動産7,177戸、プレサンスコーポレーション5,267戸、野村不動産5,158戸、三井不動産レジデンシャル3,787戸、三菱地所レジデンス3,101戸、大和ハウス工業2,098戸、日本エスリード2,017戸、あなぶき興産1,798戸、積水ハウス1,503戸、タカラレーベン1,467戸。住友不動産は4年連続のトップである。
8. 2018年における発売見込みは全国で約7.85万户と2017年に比べると約0.1万户、1.5%増の見込みである。首都圏が3.8万户（5.9%増）、近畿圏1.8万户（8.0%減）、東海・中京圏0.5万户（5.2%増）、九州地区0.9万户（11.2%増）、中国0.3万户（5.6%増）。首都圏、東海・中京圏などが増加となる見込み。首都圏のシェアは48.4%と上昇、大手企業中心の市場に大きな変化はない。

※調査にあたっては首都圏のみファミリータイプとし、投資用物件は除外しています。近畿圏およびその他エリアについては投資用物件も含んでいます。

※・東海・中京圏：愛知県、岐阜県、三重県、静岡県 ・東北地区：宮城県、秋田県、山形県、岩手県、青森県、福島県、新潟県 ・関東地区：茨城県、栃木県、群馬県、長野県、山梨県
・北陸・山陰地区：富山県、石川県、福井県、鳥取県、島根県 ・中国地区：広島県、岡山県、山口県

※東海・中京圏の調査協力：㈱新東通信 住宅・不動産研究所

※東北地区の調査協力：㈱DGコミュニケーションズ

表① マンション発売戸数推移（全国 '08～'17年）

| 地区 \ 年 | '17年 | 対前年比 | '16年 | '15年 | '14年 | '13年 | '12年 | '11年 | '10年 | '09年 | '08年 |
|--------|----------|-------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 首都圏 | 35,898 戸 | 0.4% | 35,772 戸 | 40,449 戸 | 44,913 戸 | 56,478 戸 | 45,602 戸 | 44,499 戸 | 44,535 戸 | 36,376 戸 | 43,733 戸 |
| 近畿圏 | 19,560 戸 | 4.7% | 18,676 戸 | 18,930 戸 | 18,814 戸 | 24,691 戸 | 23,266 戸 | 20,219 戸 | 21,716 戸 | 19,784 戸 | 22,744 戸 |
| その他 | 21,905 戸 | ▼2.8% | 22,545 戸 | 18,710 戸 | 19,478 戸 | 24,113 戸 | 24,993 戸 | 21,864 戸 | 18,450 戸 | 23,435 戸 | 31,560 戸 |
| 全国計 | 77,363 戸 | 0.5% | 76,993 戸 | 78,089 戸 | 83,205 戸 | 105,282 戸 | 93,861 戸 | 86,582 戸 | 84,701 戸 | 79,595 戸 | 98,037 戸 |
| 対前年伸び率 | 0.5% | — | ▼1.4% | ▼6.1% | ▼21.0% | 12.2% | 8.4% | 2.2% | 6.4% | ▼18.8% | ▼26.7% |

表①

2017年年間のマンション発売戸数は7万7,363戸で、前年比0.5%の増加となった。4年ぶりの増加も、年間供給戸数は3年連続で7万戸台にとどまっている。地域別では東海・中京、東北、中国、九州が減少した一方、首都圏、近畿圏、北海道、関東、北陸・山陰、四国が増加している。各圏域の増減率及び実数の増減は以下の通り。首都圏0.4%・126戸増、近畿圏4.7%・884戸増、東海・中京圏2.4%・119戸減、北海道0.9%・11戸増、東北41.7%・869戸減、関東23.0%・273戸増、北陸・山陰133.9%・470戸増、中国11.5%・369戸減、四国30.5%・349戸増、九州4.6%・386戸減である。供給戸数のエリア別順位は、①首都圏②近畿圏③九州④東海・中京圏⑤中国⑥四国⑦関東⑧北海道⑨東北⑩北陸・山陰一の順である。北海道が前年実績を上回るの3年連続、関東、四国も2年連続の増加となった。その一方で東海・中京は2年連続で減少している。また首都圏のシェアは46.4%と前年（46.5%）からほぼ横ばいであった。

表②ー（イ） マンション発売戸数推移（首都圏 '08～'17年）

| 地区 \ 年 | '17年 | 対前年比 | '16年 | '15年 | '14年 | '13年 | '12年 | '11年 | '10年 | '09年 | '08年 |
|--------|----------|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 東京都区部 | 16,017 戸 | 8.5% | 14,764 戸 | 18,472 戸 | 20,774 戸 | 28,340 戸 | 19,398 戸 | 19,410 戸 | 20,393 戸 | 16,387 戸 | 15,602 戸 |
| 都下 | 4,016 戸 | ▼1.3% | 4,069 戸 | 5,427 戸 | 4,425 戸 | 4,436 戸 | 4,863 戸 | 4,262 戸 | 3,447 戸 | 3,310 戸 | 4,355 戸 |
| 神奈川県 | 8,540 戸 | ▼2.7% | 8,774 戸 | 7,964 戸 | 10,121 戸 | 11,805 戸 | 11,262 戸 | 11,495 戸 | 10,194 戸 | 7,700 戸 | 11,824 戸 |
| 埼玉県 | 3,956 戸 | 1.5% | 3,897 戸 | 4,415 戸 | 4,473 戸 | 6,617 戸 | 5,828 戸 | 5,874 戸 | 5,590 戸 | 4,856 戸 | 5,688 戸 |
| 千葉県 | 3,369 戸 | ▼21.1% | 4,268 戸 | 4,171 戸 | 5,120 戸 | 5,280 戸 | 4,251 戸 | 3,458 戸 | 4,911 戸 | 4,123 戸 | 6,264 戸 |
| 首都圏計 | 35,898 戸 | 0.4% | 35,772 戸 | 40,449 戸 | 44,913 戸 | 56,478 戸 | 45,602 戸 | 44,499 戸 | 44,535 戸 | 36,376 戸 | 43,733 戸 |
| 対前年伸び率 | 0.4% | — | ▼11.6% | ▼9.9% | ▼20.5% | 23.8% | 2.5% | ▼0.1% | 22.4% | ▼16.8% | ▼28.3% |

表②（イ）

首都圏の発売戸数は3万5,898戸である。2016年実績と比べると126戸、0.4%の増加となった。4年ぶりに前年比で増加となったものの、2年連続の3万戸台となっている。各エリアの増加率は都区部8.5%増、都下1.3%減、神奈川県2.7%減、埼玉県1.5%増、千葉県21.1%減と、都区部と埼玉県が伸ばしている。都区部のシェアは3.3ポイントアップの44.6%と、4年ぶりにアップしている。

表②ー（ロ） マンション発売戸数推移（近畿圏 '08～'17年）

| 地区 | 年 | '17年 | 対前年比 | '16年 | '15年 | '14年 | '13年 | '12年 | '11年 | '10年 | '09年 | '08年 |
|--------|---|---------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 大阪府 | | 13,097戸 | 12.7% | 11,621戸 | 10,835戸 | 9,987戸 | 14,921戸 | 15,004戸 | 12,761戸 | 13,594戸 | 12,179戸 | 11,404戸 |
| 兵庫県 | | 3,664戸 | ▼11.5% | 4,140戸 | 5,195戸 | 5,015戸 | 5,835戸 | 5,110戸 | 4,750戸 | 5,100戸 | 4,589戸 | 6,495戸 |
| 京都府 | | 1,469戸 | ▼22.4% | 1,893戸 | 2,317戸 | 2,687戸 | 2,301戸 | 1,802戸 | 1,613戸 | 1,931戸 | 1,121戸 | 2,620戸 |
| 奈良県 | | 153戸 | ▼64.0% | 425戸 | 258戸 | 579戸 | 723戸 | 651戸 | 470戸 | 296戸 | 630戸 | 873戸 |
| 滋賀県 | | 937戸 | 147.2% | 379戸 | 189戸 | 394戸 | 743戸 | 655戸 | 625戸 | 685戸 | 1,073戸 | 1,176戸 |
| 和歌山県 | | 240戸 | 10.1% | 218戸 | 136戸 | 152戸 | 168戸 | 44戸 | 0戸 | 110戸 | 192戸 | 176戸 |
| 近畿圏計 | | 19,560戸 | 4.7% | 18,676戸 | 18,930戸 | 18,814戸 | 24,691戸 | 23,266戸 | 20,219戸 | 21,716戸 | 19,784戸 | 22,744戸 |
| 対前年伸び率 | | 4.7% | — | ▼1.3% | 0.6% | ▼23.8% | 6.1% | 15.1% | ▼6.9% | 9.8% | ▼13.0% | ▼24.7% |

表②（ロ）

近畿圏の発売戸数は1万9,560戸で、対前年比884戸、4.7%の増加となった。兵庫県、京都府、奈良県が減少したのに対して大阪府、滋賀県、和歌山県が増加となった。供給の中心である大阪府は12.7%増の1万3,097戸と3年連続の増加。大阪府の内訳は大阪市部9,482戸（15.4%増）、大阪府下3,615戸（6.2%増）。兵庫県は神戸市部が1,747戸（11.5%減）、兵庫県下は1,917戸（11.5%減）。京都府は京都市部1,220戸（11.8%減）、京都府下249戸（51.1%減）だった。大阪府全体のシェアは67.0%で前年の62.2%から4.8ポイントアップしている。

表③ マンション価格推移（全国 '08～'17年）

| 地区 | 年 | '17年 | 対前年比 | '16年 | '15年 | '14年 | '13年 | '12年 | '11年 | '10年 | '09年 | '08年 |
|--------|---|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 首都圏 | | 5,908(85.9) | 7.6% (8.3%) | 5,490(79.3) | 5,518(77.9) | 5,060(71.1) | 4,929(69.7) | 4,540(64.5) | 4,578(65.0) | 4,716(66.4) | 4,535(64.2) | 4,775(65.0) |
| 近畿圏 | | 3,836(63.0) | ▼2.1% (2.3%) | 3,919(61.6) | 3,788(58.2) | 3,647(52.8) | 3,496(50.1) | 3,438(49.1) | 3,490(49.9) | 3,452(48.8) | 3,411(47.1) | 3,513(47.6) |
| 全国平均 | | 4,739(69.6) | 3.9% (6.3%) | 4,560(65.5) | 4,618(65.4) | 4,306(60.3) | 4,174(58.0) | 3,824(53.1) | 3,896(54.3) | 4,022(55.7) | 3,802(52.0) | 3,901(52.0) |
| 対前年上昇率 | | 3.9%(6.3%) | — | ▼1.3%(0.2%) | 7.2%(8.5%) | 3.2%(4.0%) | 9.2%(9.2%) | ▼1.8%(▼2.2%) | ▼3.1%(▼2.5%) | 5.8%(7.1%) | ▼2.5%(0%) | 2.3%(4.4%) |

単位：万円（ ）内は㎡単価

表③

2017年のマンション平均価格は4,739万円である。'16年の4,560万円に比べて179万円（3.9%）の上昇となった。㎡単価も69.6万円で、前年比4.1万円（6.3%）の上昇。

平均価格は2年ぶりの上昇、㎡単価は5年連続の上昇となっている。平均価格、㎡単価ともに1973年の調査開始以来最高値となっている。

地方主要都市の平均価格は札幌市3,958万円（'16年3,913万円、1.2%上昇）、仙台市4,497万円（'16年4,331万円、3.8%上昇）、名古屋市3,846万円（'16年4,031万円、4.6%下落）、広島市4,202万円（'16年4,212万円、0.2%下落）、福岡市3,668万円（'16年3,657万円、0.3%上昇）である。

表④－（イ） マンション価格推移（首都圏 '08～'17年）

| | | 単位：万円（ ）内は㎡単価 | | | | | | | | | | |
|--------|----|---------------|-------------|---------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|--------------|---------------|--------------|
| 地区 | 年 | '17年 | 対前年比 | '16年 | '15年 | '14年 | '13年 | '12年 | '11年 | '10年 | '09年 | '08年 |
| 東京都 | 区部 | 7,089 (108.3) | 6.9% (7.8%) | 6,629 (100.5) | 6,732 (98.7) | 5,994 (87.3) | 5,853 (86.5) | 5,283 (80.1) | 5,339 (81.1) | 5,497 (82.9) | 5,190 (79.8) | 5,932 (85.3) |
| 東京都 | 都下 | 5,054 (71.2) | 1.4% (2.7%) | 4,985 (69.3) | 4,564 (62.1) | 4,726 (64.8) | 4,238 (58.0) | 4,318 (58.0) | 4,152 (55.4) | 4,474 (59.7) | 4,335 (58.4) | 4,668 (61.9) |
| 神奈川県 | | 5,524 (77.1) | 9.6% (8.3%) | 5,039 (71.2) | 4,953 (69.0) | 4,384 (61.0) | 4,212 (57.4) | 4,167 (57.6) | 4,159 (57.0) | 4,262 (58.5) | 4,241 (57.7) | 4,473 (60.2) |
| 埼玉県 | | 4,365 (61.1) | 2.6% (2.0%) | 4,255 (59.9) | 4,146 (57.8) | 3,930 (54.4) | 3,718 (51.2) | 3,687 (50.3) | 3,679 (49.9) | 3,796 (51.0) | 3,657 (48.8) | 3,614 (47.7) |
| 千葉県 | | 4,099 (57.0) | 0.3% (1.8%) | 4,085 (56.0) | 3,910 (51.4) | 3,879 (50.0) | 3,675 (47.5) | 3,563 (46.0) | 3,751 (48.7) | 3,638 (45.4) | 3,676 (46.3) | 3,589 (45.8) |
| 首都圏計 | | 5,908 (85.9) | 7.6% (8.3%) | 5,490 (79.3) | 5,518 (77.9) | 5,060 (71.1) | 4,929 (69.7) | 4,540 (64.5) | 4,578 (65.0) | 4,716 (66.4) | 4,535 (64.2) | 4,775 (65.0) |
| 対前年伸び率 | | 7.6% (8.3%) | — | ▼0.5% (1.8%) | 9.1% (9.6%) | 2.7% (2.0%) | 8.6% (8.1%) | ▼0.8% (▼0.8%) | ▼2.9% (▼2.1%) | 4.0% (3.4%) | ▼5.0% (▼1.2%) | 2.8% (5.9%) |

表④（イ）

首都圏の戸当り平均価格は5,908万円。対前年比7.6%の上昇と、2年ぶりのアップとなった。全エリアでアップしており、神奈川県の上昇幅が最も大きい。1㎡当たりの分譲単価は85.9万円、対前年比8.3%の上昇。グロス同様に全エリアが上昇しており、こちらも神奈川県が8.3%アップと最も上昇している。今後については、建築コストや用地費の高騰は続いているものの、郊外部のシェアアップによって戸当たり、単価ともに若干ダウンする見込みである。

表④－（ロ） マンション価格推移（近畿圏 '08～'17年）

| | | 単位：万円（ ）内は㎡単価 | | | | | | | | | | |
|--------|---|---------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|---------------|--------------|
| 地区 | 年 | '17年 | 対前年比 | '16年 | '15年 | '14年 | '13年 | '12年 | '11年 | '10年 | '09年 | '08年 |
| 大阪府 | | 3,668 (65.5) | ▼0.8% (5.5%) | 3,699 (62.1) | 3,657 (58.7) | 3,457 (53.5) | 3,390 (49.6) | 3,358 (49.1) | 3,475 (50.6) | 3,453 (49.3) | 3,472 (48.3) | 3,467 (48.5) |
| 兵庫県 | | 4,221 (60.8) | 2.0% (0.5%) | 4,138 (60.5) | 3,737 (55.8) | 3,872 (52.6) | 3,705 (50.8) | 3,630 (49.2) | 3,649 (50.0) | 3,581 (49.8) | 3,456 (48.6) | 3,725 (48.5) |
| 京都府 | | 4,317 (62.3) | ▼12.2% (▼9.6%) | 4,916 (68.9) | 4,597 (64.4) | 4,085 (54.9) | 3,862 (58.8) | 3,680 (54.4) | 3,355 (49.0) | 3,243 (47.5) | 3,235 (43.7) | 3,495 (47.2) |
| 奈良県 | | 3,783 (48.4) | ▼5.8% (▼5.8%) | 4,018 (51.4) | 3,806 (48.2) | 3,460 (45.0) | 3,546 (45.3) | 3,500 (44.7) | 3,402 (47.0) | 3,756 (49.5) | 2,809 (36.0) | 3,015 (41.1) |
| 滋賀県 | | 4,005 (53.0) | 15.9% (14.7%) | 3,455 (46.2) | 3,369 (44.5) | 3,208 (43.4) | 3,041 (39.8) | 3,128 (40.5) | 2,994 (41.3) | 3,053 (38.4) | 3,139 (39.8) | 3,282 (41.5) |
| 和歌山県 | | 3,563 (47.3) | 2.6% (3.3%) | 3,474 (45.8) | 3,003 (40.9) | 2,807 (37.8) | 2,508 (35.8) | 2,167 (34.1) | — | 2,759 (38.5) | 3,053 (39.5) | 2,981 (37.7) |
| 近畿圏計 | | 3,836 (63.0) | ▼2.1% (2.3%) | 3,919 (61.6) | 3,788 (58.2) | 3,647 (52.8) | 3,496 (50.1) | 3,438 (49.1) | 3,490 (49.9) | 3,452 (48.8) | 3,411 (47.1) | 3,513 (47.6) |
| 対前年伸び率 | | ▼2.1% (2.3%) | — | 3.5% (5.8%) | 3.9% (10.2%) | 4.3% (5.4%) | 1.7% (2.0%) | ▼1.5% (▼1.6%) | 1.1% (2.3%) | 1.2% (3.6%) | ▼2.9% (▼1.1%) | 1.0% (1.3%) |

表④（ロ）

近畿圏の戸当り平均価格は3,836万円である。対前年比83万円（2.1%）のダウンで、下落するのは5年ぶりのことである。

1㎡当たりの分譲単価は63.0万円で、前年比1.4万円（2.3%）のアップとなった。2013年以降5年連続の上昇である。

滋賀県が戸当たり、単価ともに二ケタアップした一方、京都府と奈良県はいずれも下落している。今後の価格動向については、駅前立地などは地価上昇の影響を受けて引き続き高値が続くことが見込まれる。また大阪中心部などでは用地取得が難しくなっており、コンパクト住戸の供給は徐々にその周辺部に移ることになりそうだ。

表⑤ 事業主別発売戸数（上位20社） ’15年～’17年

| 年 順位 | 2017年 | | | | 2016年 | | 2015年 | | |
|---------|---------------|--------|--------|-------|--------|----------------|--------|----------------|--------|
| | 事業主 | 首都圏 | 近畿圏 | その他 | 全国 | 事業主 | 全国 | 事業主 | 全国 |
| 1 | 住友不動産 | 5,663 | 968 | 546 | 7,177 | 住友不動産 | 6,034 | 住友不動産 | 5,398 |
| 2 | プレサンスコーポレーション | 28 | 3845 | 1394 | 5,267 | 三井不動産レジデンシャル | 4,320 | 野村不動産 | 4,556 |
| 3 | 野村不動産 | 3,898 | 769 | 491 | 5,158 | 野村不動産 | 4,056 | 三井不動産レジデンシャル | 4,308 |
| 4 | 三井不動産レジデンシャル | 3,236 | 246 | 305 | 3,787 | プレサンスコーポレーション | 3,225 | 三菱地所レジデンス | 4,005 |
| 5 | 三菱地所レジデンス | 2,380 | 244 | 477 | 3,101 | 三菱地所レジデンス | 3,215 | 大和ハウス工業 | 2,770 |
| 6 | 大和ハウス工業 | 778 | 343 | 977 | 2,098 | 大和ハウス工業 | 2,185 | プレサンスコーポレーション | 2,512 |
| 7 | 日本エスリード | 0 | 2017 | 0 | 2,017 | あなぶき興産 | 1,619 | 東急不動産 | 1,838 |
| 8 | あなぶき興産 | 0 | 135 | 1663 | 1,798 | 東急不動産 | 1,551 | 東京建物 | 1,501 |
| 9 | 積水ハウス | 752 | 436 | 315 | 1,503 | 日本エスリード | 1,476 | 大京 | 1,440 |
| 10 | タカラレーベン | 824 | 0 | 643 | 1,467 | タカラレーベン | 1,204 | タカラレーベン | 1,399 |
| 11 | 穴吹工務店 | 118 | 0 | 1197 | 1,315 | 大京 | 1,189 | 日本エスリード | 1,377 |
| 12 | 阪急不動産 | 464 | 700 | 0 | 1,164 | 名鉄不動産 | 1,135 | 大成有楽不動産 | 1,174 |
| 13 | 大京 | 300 | 232 | 587 | 1,119 | 京阪電鉄不動産 | 1,127 | 近鉄不動産 | 1,134 |
| 14 | 東急不動産 | 374 | 520 | 167 | 1,061 | 阪急不動産 | 1,121 | 一建設 | 1,113 |
| 15 | 近鉄不動産 | 190 | 620 | 180 | 990 | 穴吹工務店 | 1,075 | あなぶき興産 | 1,059 |
| 16 | 新日本建設 | 949 | 0 | 0 | 949 | 明和地所 | 1,068 | フージャースコーポレーション | 1,024 |
| 17 | エヌ・ティ・ティ都市開発 | 476 | 291 | 106 | 873 | 積水ハウス | 1,045 | エヌ・ティ・ティ都市開発 | 1,005 |
| 18 | 名鉄不動産 | 378 | 280 | 198 | 856 | 近鉄不動産 | 1,005 | 積水ハウス | 968 |
| 19 | 新日鉄興和不動産 | 519 | 163 | 171 | 853 | 新日本建設 | 936 | 東レ建設 | 955 |
| 20 | マリモ | 153 | 127 | 573 | 853 | フージャースコーポレーション | 911 | コスモスイニシア | 953 |
| 合計 | | 21,480 | 11,936 | 9,990 | 43,406 | 合計 | 39,497 | 合計 | 40,489 |

(1) 2017年の事業主別供給戸数のトップは7,177戸を発売した住友不動産で、4年連続の全国トップである。次いで2位にプレサンスコーポレーション、3位に野村不動産、4位に三井不動産レジデンシャル、5位には三菱地所レジデンスが入った。

(2) 上位20社の合計は4万3,406戸（全国シェア56.1%）で、2016年の3万9,497戸（同51.3%）と比較して、戸数は3,909戸（9.9%）増加、シェアも4.8ポイントアップしている。

(3) 上位20社のうち戸数を減らしたのは三井不動産レジデンシャル、三菱地所レジデンス、大和ハウス工業、大京など7社。その一方、首位の住友不動産が1,143戸増で2013年の三井不動産レジデンシャル以来4年ぶりに7,000戸を突破したほか、2位のプレサンスコーポレーション（2,042戸増）、3位の野村不動産（1,102戸増）など13社は戸数を伸ばしている。

(4) エヌ・ティ・ティ都市開発が2015年以来、新日鉄興和不動産が2014年以来、マリモが2012年以来のベスト20に振り返っている。

首都圏で供給がないのは日本エスリードとあなぶき興産、近畿圏で供給がないのはタカラレーベン、穴吹工務店、新日本建設、地方圏で供給がないのは日本エスリード、阪急不動産、新日本建設である。

※戸数が同数の場合は五十音順。

※調査にあたっては首都圏のみファミリータイプとし、投資用物件は除外している。近畿圏およびその他エリアについては投資用物件も含んでいる。 ※ランキング対象には定期借地権マンション等は含まれない。

※調査にあたっては非協力会社の数値は反映されない。

表⑥ 2017年供給ランキング

▽首都圏

| 順位 | 会社名 | 戸数 |
|----|-------------------|-------|
| 1 | 住友不動産 | 5,663 |
| 2 | 野村不動産 | 3,898 |
| 3 | 三井不動産レジデンシャル | 3,236 |
| 4 | 三菱地所レジデンス | 2,380 |
| 5 | 新日本建設 | 949 |
| 6 | 大和地所レジデンス | 834 |
| 7 | タカラレーベン | 824 |
| 8 | 大和ハウス工業 | 778 |
| 9 | 東京建物 | 772 |
| 10 | 積水ハウス | 752 |
| 11 | 明和地所 | 582 |
| 12 | オープンハウス・ディベロップメント | 549 |
| 13 | 新日鉄興和不動産 | 519 |
| 14 | コスモスイニシア | 509 |
| 15 | 大成有楽不動産 | 486 |
| 16 | エヌ・ティ・ティ都市開発 | 476 |
| 17 | 阪急不動産 | 464 |
| 18 | 京浜急行電鉄 | 452 |
| 19 | 一建設 | 431 |
| 20 | サンケイビル | 404 |

▽近畿圏

| 順位 | 会社名 | 戸数 |
|----|---------------|-------|
| 1 | プレサンスコーポレーション | 3,845 |
| 2 | 日本エスリード | 2,017 |
| 3 | 住友不動産 | 968 |
| 4 | 野村不動産 | 769 |
| 5 | 日商エステム | 759 |
| 6 | 阪急不動産 | 700 |
| 7 | 近鉄不動産 | 620 |
| 8 | 東急不動産 | 520 |
| 9 | 和田興産 | 464 |
| 10 | 積水ハウス | 436 |
| 11 | 京阪電鉄不動産 | 426 |
| 12 | 伊藤忠都市開発 | 369 |
| 13 | 関電不動産開発 | 352 |
| 14 | 大和ハウス工業 | 343 |
| 15 | エヌ・ティ・ティ都市開発 | 291 |
| 15 | 日本エスコン | 291 |
| 17 | 名鉄不動産 | 280 |
| 18 | 住友商事 | 264 |
| 19 | JR西日本不動産開発 | 253 |
| 19 | 南海不動産 | 253 |

※同順位の場合、五十音順。

※近畿圏は投資用ワンルームマンションを含む。